

2021 年度日本語教育学会春季大会

—2021年5月22日・23日 オンライン開催—

発表募集

新規発表申込締切：

2020年12月25日（金）

日本時間 23:59

👉 **今大会では大会テーマに関連する発表を募集します。**

※テーマ関連以外の発表も通常どおり募集しております。

公益社団法人日本語教育学会では、社会的研究課題の一つとして、日本語人材・複言語人材育成のための日本語教師養成・研修の理念と枠組みの再構築について検討してきました。昨年「日本語教育の推進に関する法律」が公布、施行され、日本語教育人材の育成・研修や日本語教師の資格の在り方に関する検討も進められています。また、コロナ禍を受けて日本語教師の在り方には新たな課題も生じています。今大会では、「**日本語教師に求められる資質・能力をめぐる課題**」をテーマとし、発表（パネルセッション、口頭発表、ポスター発表）を募集いたします。

日本語学習者は、生活者としての外国人、児童生徒、留学生、就労者、海外における日本語学習者など多様です。また、その多様なグループは、社会情勢の中で常に変化し続けています。そのような動的状況の中で、日本社会さらには世界で重要な役割を担う日本語教師には何が求められるのか、知識や技術のみならず、意識や姿勢にまでその検討対象を広げて議論できればと考えます。

日本語教育の現場の課題、日本語教師養成の現場の課題、日本語教師の実践と理論の関係、日本語教師の意識とその変容、日本語教師の社会的位置づけ。このような課題意識のもと、日本語教師に求められる資質・能力について検討したいと考えます。社会的視野に基づく実践報告、調査報告、実証研究、理論研究を歓迎します。

👉 **発表応募の方法・スケジュール**について

筆頭発表者のマイページ上からご応募ください。応募に先立ち、2020年度の会費の納入が完了していることをご確認のうえ、マイページ上で「新規発表申込」を行ってください。2021年度春季大会の発表申込の締切は **2020年12月25日（金）23:59（日本時間）** です。

詳細は、「発表要領」（<https://bit.ly/35ZuThH>）をご覧ください。

みなさまのご応募をお待ちしております！

